

開創記念大祭

(詳細は二面に掲載)

十一月三日
(文化の日)



創刊 昭和29年1月25日(665号) 平成21年10月25日発行 <http://www.inuyama-naritasan.or.jp/>

発行所 愛知県犬山市
成田山名古屋別院大聖寺
電話 0568(61)2583(代)
FAX 0568(62)7020
振替 00890-4-19213

毎月1回25日発行



【写真】秋晴れのもと、「第四十六回成田山学童席上揮毫大会」が開催されました

(詳細記事三面・六面)

く、その会社が連携し業務活動を行っている
同業他社数社の社長にも送られており、そ
後数時間メールでのやりとりがありました。

今年の三月くらいにこの社長から電子メー
ルが届きました。そこには会社の現状と今後
の対策が書かれていました。文章には社長の
苦悩がじみ出ており、厳しい状況が嫌とい
うほどわかるものでした。ただし、考えに考
え抜いて、できることをやつていけば早い段
階で状況が好転する、という社長の前向きな
姿勢がありました。

実はこのメールは私に対してだけではな
く、その会社が連携し業務活動を行っている

特別に昨年の秋以降、企業を取り巻く経営環
境はとても厳しい状況が続いている。
「ここで業務の見直しを図り、うちのサ
ービスがこの不況期にお客様に喜ばれ受け入れ
られるのであれば、うちの会社は今後もやつ
ていくことができる。今がチャンスだ!」と
言つて頑張つていらっしゃる、ある中小企業
の社長がいます。

「世の中が不景気だからうちも悪くて当た
り前」とか「我々の業界全体が悪いのだから
仕方がない」と考えている方はいませんか。
不況を改善、発展のチャンスととらえて行動
していくかが将来を左右します。

景気が回復するのをただ待つてゐるのでは
なく、また、どの地域にある会社なのか、ど
のような業種の会社であるかは関係なく、あ
くまでも自社の問題とらえて真剣に前向き

に取り組んでいくしかありません。

私は税理士であるとともに、「経営コーチ」
でもあります。スポーツ選手にコーチがいる
ように、経営者のサポート役としてのコーチ
が経営コーチです。中小企業の活性化のため
経営者をサポートできるよう、私も真剣に前
向きに取り組んで参ります。

伏見総合税理士法人
税理士・経営コーチ 向井 正義

教苑

真剣に前向きに



開創五十六周年記念大祭

大本山成田山新勝寺貫首 橋本照稔大僧正ご親修

来る十一月三日（文化の日）奉修



ご信徒の皆様には、ご本尊さまのご加護のもと日々健やかにお過ごしのこととお慶び申し上げます。

さて、十一月三日は、午前十一時より大本山成田山新勝寺貫首 橋本照稔大僧正ご親修による、記念大法要を奉修いたします。

就きましては、年に一度のご勝縁にご参拝いただき、所願成就のお護摩ご祈祷をお申し込みいただきますようご案内申し上げます。ご信徒皆様のご参拝をお待ち申し上げております。

開創記念大祭行事ご案内

十一月二日（月）

宗祖弘法大師報恩法要・出世稻荷法楽

（午前十時 弘法堂、出世稻荷堂）

献華式（午前十一時の大護摩供に併催）

十一月三日（祝日）

開創五十六周年記念大法要

（午前十一時 本堂）

記念大祭式典（記念大法要終了後本堂）

大祭記念大護摩供

（午前九時、午後一時、三時 本堂）

八方宝劍法要（午前九時半 祈祷殿屋上）

記念催事

記念茶会 十一月二日 （若水庵）

空手大会 十一月三日

（午前十時 千觀亭前広場）

学童書道展 十一月一日至八日

（信徒会館一階ホール、午後三時まで）

学童席上揮毫大会表彰式 十一月七日

大祭記念お護摩のお勧め

お護摩ご祈祷料



【写真】大祭記念お護摩札

一金	一万円以上
一金	三万円以上
一金	二万円以上
一金	一万円以上
一千五百円以上	五千円以上

第四十六回

成田山学童席上

揮毫大会開催

十月十日、成田山信徒会館にて第四十六回成田山学童席上揮毫大会を開催しました。

【写真一画】

年々参加者が増える中、今

大会は約千点に達する素晴らしい作品が出品されました。

当日の午後からは白帝書道

会の先生方により審査が行われ、成田山明主賞に佐藤美咲さん（西春高一）、その他、特別賞百四十五点、奨励賞百六十点、佳作百九十点が厳選されました。



「季節の絵手紙」展 開催中

会期 10月1日から11月末まで

場所 総受付

各務原市鵜沼の絵手紙グループ『花水木』（主宰＝松巾正子さん）の第一期生の絵手紙展が総受付展示スペースにて開催されております。ご参拝の折りには是非ご覧下さい。

ます。（関連記事四面に掲載）

です。
また『写経会』も開設予定

特別賞受賞者の表彰式は、十一月七日（土）同会場にて行われ、作品の展示会を十一月一日より八日まで行います。（特別賞受賞者芳名は当紙六面に掲載しました）

秋の茶会

開催

吉田生風庵社中暁雲会によ

る「秋の茶会」が九月二十七日に『若水庵』にて開催されました。【写真右下】

日中は暑さが残る一日でしたが、茶会の席では菊花を描いた軸が本席に掛けられ、スキが生けられたりと、秋を感じさせるいいお茶会となりました。

東海三十六不動尊靈場
開創二十周年

記念催事決定

東海三十六不動尊靈場は、明年、平成二十二年に開創二十周年を迎えます。これを記念し、平成二十二年五月九日（日）より五月十六日（日）までの八日間、『開創二十周年記念催事』が第一番札所の当山にて催されます。

期間中は、特設会場にて第

一番札所から第三十六番札所のお砂踏み巡拝行場が設けられ、参拝されたご信徒には『満願の証』が授与されます。

また『写経会』も開設予定

第十二回 風を読め

言葉だけが「ミニケーションの道具ではないはずです。確かに現在は言葉さえちゃんと使われていない有様もあります。そんな時世に「風を読め」と言ってみたところでという気持ちも無きにしもあらずで困ったものです。

「風を読む」というのは気配と会話しましょうというこ

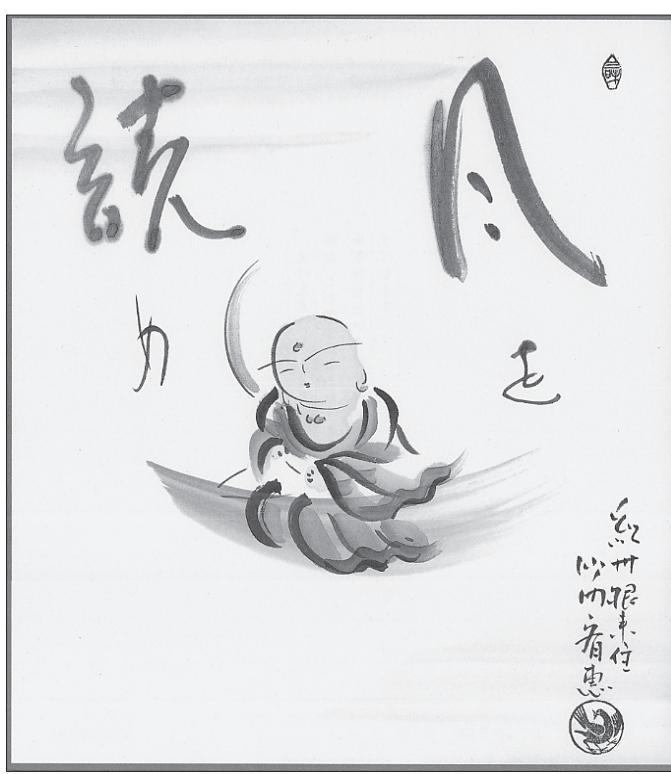
とになりはしないか？

弘法大師空海は「五大に皆響きあり」と喝破されているではないですか。宇宙の全てが言葉を発している。その声の聴く耳を持たない人が減っているのではないか。ここはひとつ風の流れる音に耳を傾け何を話してい

るか聞いてみましょう。

【画僧 牧宥惠】

（絵手紙未付）
牧宥恵

ゆうけいへ
いじのよくすい絵

「ほぐし絵手帳」より

東海三十六不動尊靈場巡拝記

法教部 樽谷 照生

この度、私は東海三十六不動尊靈場巡拝を九月三十日から十月一日まで実践しました。

来年が同靈場開創二十周年の節目に当たります。これを機会にぜひ巡拝したいと思い、自分が担当させていただく索の会土田成田講支部、併せて成田山貞照寺（第三十番札所）の皆様にお声を掛けたところ二十名のお申込みをいたしました。総勢二十三名で参拝しました。

参拝です。

初日は朝からあいにくの雨。雨具の準備はしていたものの、少々がつかりした気分に。しかし、集合先である可児市



【写真】甚目寺（第五番札所）の重要文化財に指定される「南大門」にて

最初の札所は、第一番である当山大聖寺。そこで貞照寺の皆様と合流して朝護摩供を参拝し、旅の安全を祈願しました。

御本尊不動明王からは「気をつけて行って来なさい」と後押しされました。

安全を祈願しました。



修行をお勧めされたといわれる護摩岩が現存しています。

太門を始め七堂伽藍が今も残され、そのスケールの大きさに驚きました。【写真上】

今回は三十六不動尊靈場の内、十一ヶ寺を巡拝。初日の行程は、愛知県内が成田山大聖寺（第一番札所）、寂光院（第二番）、甚目寺（第五番）、岐阜県が長福寺（第三十五番）、三重県が大聖院（第二十九番）、繼松寺（第二十六番）、不動院（第二十五番）、神宮寺（第二十四番）の八ヶ寺を回ります。

二日目は正福寺（第二十三番）、新大仏寺（第二十八番）、常福寺（第二十七番）、奈良県・室生寺の参拝です。

今回の参りでは、参加者と巡拝寺院のお不動さまとのご仏縁を深く結んでいただきたいとの思いから、事前に『三十六不動尊靈場法樂次第』を皆様にお配りしました。

すると、一部の方から「うーん。唱えたことがないから、あまり自信ないなあ」との返事。その時は少々不安に感じましたが、大聖院のあたりから参加者の読経に一体感が感じられるようになり、とても嬉しく思いました。

掛かりましたが、この日は無事に行程を終え、鳥羽市内のホテルに宿泊し、旅の疲れをいやしました。

翌朝、ホテルの窓から外を眺めると天候も回復した模様。真珠の養殖で有名な英虞湾を始め景色が素晴らしい、おいしい空気を胸いっぱいに吸って身と心とを整え、いざ正福寺へと向いました。

正福寺は青峯山の山頂に建立された歴史ある寺院です。聖武天皇の勅願所であり、弘法大師が護摩

修行をお勧めされたといわれる護摩岩が現存しています。

太門を始め七堂伽藍が今も残され、そのスケールの大きさに驚きました。【写真上】

尚、今後は来年の春、秋の二回を予定しています。

から次第に強くなり、その後は傘をいたとき、だんだんと気持ちが晴れやかになりました。

朝から降り続く雨は、この辺り

土田へ向うと、皆様から笑顔と元気な挨拶をいたとき、だんだんと気持ちが晴れやかになりました。

途中お昼休憩をとり三重県を南下。松阪市内の繼松寺、不動院、

○成田山眞首賞 長谷川朋香（古知野西小四）

○成田山別院賞 原柴田有紀子（誠信高一）

○成田山別院賞 仁美（聖靈中三）

○成田山別院賞 （光ヶ丘中二）

今松無古

清秋竹露

第46回
学童

特別賞受賞者成績

表彰式

11月7日(土)

午前10時より

於 信徒會館
1 階赤一九



当山では、十月一日よりお子様の健やかなご成長とご多幸をお祈りする七五三まいりが始まり、以後毎日お勤めしております。かわいい晴れ着姿、凜々しい袴姿のたくさんのお子様方のご来山をお待ちしております。

七五三まいり

- 期間 十月一日より十一月三十日まで
- ご祈祷時間 午前九時より午後二時まで
- ところ 本堂（十一月三日に限り弘法堂）
- ご祈祷料 五千円以上



貞照寺樹木剪定ご奉仕

台風一過の晴天の一日、強風で枝が折れ曲がり傷んだ山門脇の大銀杏を、各務原市緑苑にお住まいの安岡武夫様によりボランティアで剪定していただきました。【写真】

近所の婦人達もギンナン拾いに参加、剪定から後始末まで安岡様には大変ご苦労をおかけいたしました。



鵜沼地区の小学校一年生の皆さんが校外学習の一環として貞照寺に来山されました。【写真】
当日はすっきりとした秋晴れで、本堂を参拝したあと、境内を回ってドングリや椎の実を拾い集めたりと楽しい一日となりました。

近隣の小学校による

秋の校外学習

写経会

十一月の予定
貞照寺

登録有形文化財
諸芸上達・芸能の寺
成田山貞照寺
〒 509-0123 各務原市鵜沼宝積寺町 5-189
電話 (058) 384-0202 FAX (058) 213-6038